

「旅先で、時計を見るために」

ノルウェーの部 128-129

128

西ノルウェー美術工芸博物館

Vestlandske Kunstindustrimuseum KODE 1

Nordahl Brunsgate 9

N-5014 Bergen

開館：冬期（10月1日～4月30日）

火曜～金曜、11時～16時、木曜、11時～20時、土曜～日曜、11時～17時

夏期（5月1日～9月30日）

火曜～日曜、10時～17時、（木曜、11時～20時）、月曜休館

祝日の開館は、あらかじめHPで確認のこと。

調査研究：予約が必要

電話：+47 53 00 97 01

E-Mail：post@kodebergen.no

Website :http://kodebergen.no/

目録：ある。利用不可。

カタログ：ある。

説明：原著には説明が無い。

訳追記：現在は、ベルゲン市の5つの博物館が統合されて、KODEという名称になっている。西ノルウェー美術工芸博物館は、KODE1と呼ばれる。（訳注：KODEの由来は明瞭な記載が見つからない。たいていの場合、何か長い名称の短縮形あるいは頭文字の連結であるか、と考えられるが、よく分からない。ノルウェー語独特の用語法であるか？）

REF：

壁掛け時計 Wanduhren +

ホールクロック Standuhren +

装飾置時計 Konsoluhren ++

懐中時計 Taschenuhren +++

マリンクロノメーター Marinechronometeter -

精密振り子時計 Präzisionspendeluhren -

腕時計 Armbanduhr +

電気式時計 Elektrische Uhren +

塔時計 Turmuhr -

科学機器 wiss, Instrumenten +

日時計 Sonnenuhr -

=====

129

オスロ応用美術博物館

Oslo Museum of Applied Art

1, St. Olavsgate

N-0165 Oslo 1

訳追記：博物館の公式告知

“この博物館は 2016 年 10 月 16 日に閉鎖されました。デザインとクラフトのコレクションは 2021 年に再開され、新しい国立博物館でエキサイティングな新しい展示が行われます。”

以下は、1992 年発行の原本の記載である。

開館： 毎日、11 時～15 時

調査研究：予約が必要

電話：+02/203578

E-Mail：

Website：

目録：あるが配布していない

カタログ：

説明：1879 年に設立されたこのコレクションに加えて、ケルサヴン Kjelasvn のノルウェー科学技術博物館 Norsk Teknisk Museum（訳注：事項に、129b として追加記載した）には 143 点の精巧な時計が収蔵されているが、これらは常時展示されているわけではない。ブレゲの名を冠した作品もある。

REF：

壁掛け時計 Wanduhren ++

ホールクロック Standuhren +

装飾置時計 Konsoluhren ++

懐中時計 Taschenuhren +

マリンクロノメーター Marinechronometeter —

精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren ++

腕時計 Armbanduhren +

電気式時計 Electriscche Uhren +

塔時計 Turmuhren —

科学機器 wiss, Instrumenten —

日時計 Sonnenuhren —

=====

1 2 9 b

ノルウェー科学技術博物館

Norsk Teknisk Museum

Kjelsåsveien 143

0491 Oslo

開館：火曜～金曜、9 時～16 時、木曜、9 時～21 時

土曜～日曜、11 時～18 時、月曜休館

休日は毎年日が変わるので、HP で事前に確認が必要

調査研究：予約が必要

電話：22 79 60 00

E-Mail：post(a)tekniskmuseum.no

Website： <https://www.tekniskmuseum.no/>

<https://www.tekniskmuseum.no/oslo-vitensenters-installasjoner/215-klokker-og-ur>

目録：利用不可。

カタログ：ある。電子ファイル。

説明：ノルウェー時計博物館 Norsk Urmuseum は 1904 年に設立され、1995 年以来、ノルウェー技術博物館 Norsk Teknisk Museum (NTM) を拠点とする独立した財団（ノルウェー時計博物館財団 Stiftelsen Norges Urmuseu）となっている。ヨハン・ナップ博士 Dr. Johan Knap のコレクションが 1976 年に博物館に寄贈され、50 以上の時計で構成されている。コレクションからいくつかの貴重な時計が展示されている。床置き時計と壁掛け掛け時計は主にフランス製とイギリス製である。時計の多くは、18 世紀と 19 世紀のノルウェーではステータスを示すものであった。

最初のノルウェーの時計職人はイギリスで教育を受けたといわれる。時計製造の専門家は、楽器製造と光学機器を兼ねる優れた機械工であった。時計製造技術は、過去 100 年間で、高度に専門化された工芸品としての扱いから、工業的に製造された時計の流通へと発展してきた。

時計については、詳細を示すデータはないが、以下のサイトでコレクションのいくつかを見ることができる。

<https://www.tekniskmuseum.no/oslo-vitensenters-installasjoner/215-klokker-og-ur>

ノルウェーの部 終了